

令和7年5月16日

令和7年度 第1回 大阪市立遠里小野小学校園 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立遠里小野小学校

校園長名 林 真美子

日 時		5月15日（木）18：00～19：00	
場 所		校長室	
出席者	委員 など	藤本優生（会長）山本博久（委員）新見龍平（委員）吉本恵美（委員） 高橋秀次（委員）	
	校園	林真美子（校長）佐藤亮（教頭）	
	区役所		
議題		○令和7年度「運営に関する計画」について ○令和7年度 年間行事予定について ○その他	
協議 要旨		協議の結果	意見の概要
		<p>1 令和7年度「運営に関する計画について3つの最重要目標ごとに説明し、取組内容について了承をいただいた。</p> <p>【安心・安全な教育の推進】</p> <p>○不登校児童の状況について</p> <p>○スマホ依存に関する啓発の必要性について</p> <p>○防犯カメラの設置について</p> <p>【学びを支える教育環境の充実】</p> <p>○小中連携について</p> <p>○働き方改革について</p>	<p>・昨年度の不登校児童は14人いた。ただ、1年間に1度も登校していない児童はいない。遠里小野小学校では不登校児童に対応する人の確保が難しい状況にある。そのため、学年に関係なく、一人の教員が同じ教室で対応している。</p> <p>・不登校の原因としては人間関係の難しさや学校を休んだ時の家での過ごし方（スマホ・ネットの普及により学校を休んでも退屈しない）が関係しているのではないかと。</p> <p>・不登校に対する児童や親の考え方も昔と変化していることも不登校が増えている要因ではないかと。</p> <p>・はぐくみとして、体育施設開放を利用して、不登校児童も参加できる機会を作っていきたい。</p> <p>・不登校児童の対応を地域との連携で取り組んでいってもよいのではないかと。</p> <p>・携帯（スマホ）の所持率が右肩上がりに増加している中で、スマホ依存がいかに深刻であるかを学校と家庭の両方がもう一度考える必要がある。何かが起こる前に、啓発の機会を作ってもらいたい。</p> <p>・不審者の学校への侵入が増えているので、子どもの安全を守るため、PTAとして防犯カメラの設置に協力したい。</p> <p>・小中連携を深化させ、義務教育9年間を見通した活動がすすめられたらと考えている。</p> <p>・働き方改革について賛成である。</p>

	2	令和7年度年間行事予定について説明し、了承をいただいた。 ○プール水泳授業の中止について	・プールの代替の取り組みとして、児童が楽しく、尚且つ成長できるものと考えていただき、実施してほしい。
協議資料	○令和7年度「運営に関する計画」 ○令和7年度年間行事予定		
備考	傍聴者[0]名		